

新型コロナワクチン接種ができない方、注意が必要な方

参照：厚生労働省ホームページ（2月15日時点）

新型コロナワクチン接種ができない方

- ❑ 接種当日、明らかに発熱している方（通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。）
- ❑ 重い急性疾患にかかっている方
- ❑ ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症（アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状）の既往歴のある方
- ❑ 上記以外で、予防接種を受けることが不適當な状態にある方

新型コロナワクチン接種に注意が必要な方

- ❑ 過去に免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ❑ 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方
- ❑ 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた方
- ❑ 過去にけいれんを起こしたことがある方
- ❑ ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方
- ❑ 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害（血友病など）のある方（接種後の出血に注意が必要）
- ❑ 妊娠、授乳中の方

※かかりつけ医がいる方は、かかりつけ医に相談してください。